いわき民報

電話一八三番　千代田町四八　発行人　已克輝
平市田町編集兼印刷人　但馬　一
毎日刊　月曜を除く
定價一月卅五円　一部一円三十錢
発行所　いわき民報社

豪華なスポーツ繪巻を

石城双葉地區高校体育大會 陸上のみ双葉高で他は平に

縣高等學校体育連盟文部主催第一回石城、双葉地區高等學校体育大會は炎天下の二十五日午前九時（双葉會場同八時半）から次の會場で十種目にのぼる競技を展開する當日は午前九時平工業高校場で全出場選手を代表し野球部員が入場式を擧行するがこの地區大會で優勝した高校は今秋九月に開かれる縣下体育大會へ出場する（學校名は參加校、括弧内は會場）

【野球】（平工、平商）平商、平工、磐高、双葉高、小名濱水産、内郷高、磐農

【庭球】（市營球場）◆男子双葉高、磐高、平工、平商、小名濱水産、湯本高、磐農

◆女子浪江高、磐女、湯本女高

【卓球】（平第三小學校）

◆男子、平工、平商、磐高、小名濱高、湯本高、磐農

◆女子浪江、小名濱、磐女、湯本、平商、植田

【籠球】（磐女高）

◆男子磐高、平工

◆女子湯本、小名濱

【排球】（磐女高）

◆男子双葉、磐高、平工、平商、磐農

◆女子、浪江、磐女、湯本、小名濱、平商、内郷、植田

【水泳】（磐高）平工、磐高、小名濱、内郷、磐農

【陸上】（双葉高）

◆男子、双葉、平工、磐高、内郷、磐農

◆女子、磐女、小名濱、湯本、植田、浪江

【ラグビー】（磐高）磐高、平工

【体操】（磐高）磐高、磐女

【ソフトボール】（平商）磐女、内郷

處女地帶の地質調査

東部炭鑛技術會から資料を提出

東部炭鑛技術會では炭田地質調査の資料としてこの程双葉泉、植田地區の處女地帶資料を石炭局へ提出した、これにより近く地質調査團が編成され現地調査が實施される豫定だが右の資料によると双葉炭田は漸く開發の軌道に乘り今後浅見川以南夏井川までの調査が完了すれば久ノ濱地區、廣野地區の諸炭鑛は大きな發掘指針を與えられることになり又これと併行双葉斷層といわれる炭層の究明こそ双葉炭田開發の大きな課題とされている

炭鑛福利協會 平支部發會式

炭鑛福利協會平支部はいよいよ新發足することになり來る二十六日午後一時から長橋町の東部石炭會館會議室で發會式を擧行する

教職員新給與切替協議

石城地方事務所では學校教職員新給與（二千九百一十円ベース）元の切替に關する打合せ會を二十七日午前九時から平第二小學校に開く、出席該當者は各小中高等、盲學校長、幼稚園長ほか職員一名である

雨に惠まれた電力供給

然し來月はまた強制電休實施か

昨今の時季はずれの梅雨續續に水に惠まれたゝめ電力は昨夏に較べて非常に樂で平地方は先月までは六十万㌔乃至七十万㌔であつたが、本月は百万㌔は確實に補給され得ると されている、然し東北配電平營業所では、先づ一安心だが然し來月に入れば又不足になることは確實である、從つて各家庭の自粛日は週月金となつているが來月から強制實休になろうとみている

小名濱財産處分委員會

小名濱町では二十三日午後一時から町有財産處分特別委員會を開き、處分未濟地分の處置等を協議併せて拂込み未納者に對する處置も決める

東大嶺集中登山決行

平山岳會 二十四日から三日間の豫定で

平山岳會では本年度の集團登山として福島山岳會及び縣内各地區山岳會と協力、二十四日中殺で出發吾妻火山群の最高峰東大嶺に集中登山を決行二十五日午後三時までに頂上に集合、山頂に日本山岳會福島縣支部臨時總會を開いたトキャンプ翌二十六日下山歸平するが、平登山隊は第四班は川又恒一氏を班長に滑川、くゞり瀧を經て山頂に至り、歸りは木地小屋に下山することになつている

勿來ノ關等調査

磐城史談會が24日

磐城史談會では第九回例會を兼ね二十四日午前七時四十五分平發列車で勿來に赴き勿來の關その他を調査の上、徒歩で海岸沿に平潟港に出て仙台藩屋の史料並に俳聖芭蕉翁の句碑等を調査するが、解説には山田中學校教官しづく石太郎氏が當る會費は二十円だが、雨天の際は中止する

二級酒販賣

市内の各酒店では二十二日から一齊に二級酒を賣り始めた價格は一升七五〇円

電産青年の研究討論會

二十四日マルトモ

平電産青年協議會委員會は二十四日午前十時からマルトモホールに開き、今後に於ける

きよう警告ストト實施

農業會從組の指令で石城分會が

全日本農從組福島縣支部石城分會（郡農支部勞組）では福島支部の斗爭指令に基き二十二日午後一時から三時まで二時間警告ストを決行した、これに依り貯金の出納親價物資の仕事が一時滯滯した、支部では過般來新給與改善、農業會解散に伴う解散手當、退職給與規程の改正、職員完全就業への斡旋方を要望中だったが何等誠意が示されないため決行されたもので今度が第二次であつた

秘密會議に記者團抗議

公安委員會に非難

縣内四市の公安委員會議は二十一日午後二時から平市公會堂に開かれたが、何故か新聞記者の入場を拒み、秘密會議とした爲、記者團は硬化し新聞記者の入場を拒否したことは不當であると抗議し、主催側である平市の公安委員に對し責任を問うことになつた、なお公安委員會は第一日で議事を了え、二十二日は早朝から江名、豊間方面の海岸を視察した

米通帳切替

きよう平第二小で

郡下の説明會開く

來月一日から米の配給通帳が改められるので石城地方事務所では二十二日午前十時から平第二校に各町村配給主任並に公團配給所係員を集め切替に關する説明會を開いた

迷い子

顔谷滿治長男忠吉（年六歳、一十日午後四時ごろ湯本驛前で迷い子になりましたのでご存知の方は左記へ是非一報下さいますよう願い上げます　服裝は白モメンのジュバンに下駄ばき

内郷町宮澤五號ノ六　瀬谷滿治

いわき寸言

◇祕密會議名前からして時代にふさわしくありません、市民の警察であることをお忘れかナ

◇公安委員も私安委員や不安委員に陥ぬよう自粛自戒を乞う

◇白と緑の世界、ハッラッとする夏、だが大衆はションボリ

アイスクリーム
アイスキャンデー
始めました
どうぞ御試食を
マルトモ アイス
平市四丁目 TEL570

洋裁夏期講習會
一、會場　小名濱町中學校内
一、期日　七月二十九日　三十日　三十一日（三日間）　午前九時—午後三時
科目
高等裁斷科　主任小杉山初子先生
普通裁斷科　主任宇佐美壽子先生
服飾手藝科　主任石井文子先生
ほか先生三名擔當
一、會費一〇〇円　申込當日受付又は本校へ通信とす
平高等洋裁學院
平市紺屋町二

産科
婦人科
齊藤醫院
院長　齊藤正雄
◇入院室完備◇
平市南町電九〇二

戰國時代の武家の系圖

鵜沼孝昌

『我こそは清和天皇の後裔云々』と驕高らかに自らの氏姓を誇稱して、戰場に名乘りを上げた、戰國時代に於いては氏姓も再び貴ばれたので、一朝にして成功した武士が急に系圖の必要に迫られこの道の學門師に依頼して、系圖を作製したという物語りもある。かの北條早雲の如きも、伊豆の三島神社に願文を捧げ最早源氏の世も末である、自分は代つて興るべき平氏であるから、何卒神明のみよう加によつて、天下を取りたいと願つていたという。

織田信長も平氏の子孫たる確證もないのに平氏を名乘つたのは源平交替という當時の信仰に基き、源氏たる足利氏代つて新たに興るべき平家であると信じさせ、天下を一新するためには平氏を名乘るのが好都合であると考えたからである。固より斯かる思想は信長のみに限らず、秀吉も主人信長平氏の後裔だから自分も平氏と稱した、然るに羽柴秀吉時代には藤原氏と稱した、遂天下を平定して、征夷大將軍に成らんとし時の右大臣藤原晴季に相談した處、晴季は『征夷大將軍は源氏でなければならない法則だ、公は藤原氏だというから駄目が宜しかろう』と答えた、處が秀吉は駄目というものを知らなかつたので『駄目とは如何なるものぞ』と尋ねた、そして政事の最高であることが判り驚んで關白となつた、但し秀吉は今までよい加減に余は藤原氏だなどといつていたのを恥ぢ新姓を賜はらんことを陛下に奏請した、因て朝廷は豐臣氏を賜つたということである。

德川家康は初め松平姓であつたのが永錄九年に自分は新田（源氏）氏の子孫であるから德川という姓に復したいと朝廷に奏請し、勅許を得て初めて德川氏を名乘り新田氏は爾以來足利氏の宿敵である、然るに今や足利氏かおとろえて新田氏が興るべき時が來たという同一の思想から、德川の姓に復したものと思はれる。されば管長の平氏を稱し管領又は副將軍にすゝられても就職しなかつたことは、偶々彼の抱負を物語るものである。

德川家康が天下を一統したる後諸侯に系圖書を提出することを命じた時、前田利家は家系がないので急ぎ作製師に頼んだ處立派な系圖が出來上つた、然し利家は『余も亦之を信ずる能はず』と笑つたということが傳えられている

常磐鑛の經營協議會

二十六日には運營協議會を

常磐炭鑛勞組支部長會議は一十日湯本自治會館に開き翌二十一日は經營協議會に移り機構改革と勞務行政の諸問題を取上げ特に勞務行政に關しては區長の公選並に勞務委員の設置などについて愼重協議を行つた、これらはいづれも二十六日の運營協議會に提出される

情報視察を行つたが、十三日は植田署を視る

新制中建築補助打合會

新制中學校々舍の新建築に對する國庫補助の縣割當が決定したので石城地方事務所では管内の新築準備中の中第二中ほか九校の所在市町村長を集め二十六日午前九時から中第二校に打合せ會を開く、國庫補助金は坪當り一万二千九百五十円の半額となつている

小名濱町の消火栓敷設

小名濱町ではかねて計劃中の觀音作ほか三ケ所の消火栓敷設も資材が整つたので、二十日經濟委員會で協議の結果、觀音作、神波各一ケ所、花畑三ケ所、湯本街道二ケ所に敷設に決つた、總工費は七十八万円でうち三十三万二千円は地元負擔となる

石復幹事會

第五回石復幹事會は二十二日午前十一時から石炭協會に開き、地方、中央狀況報告後、專門委員選登録程並に委員選出、生産勞力確保、低品位炭に對する生産資材割當保安衛生その他に就き種々協議した

警察事務視察＝重光縣警察人事裝備課長は二十二日來平地區自治兩署の事務

古本專門の親切な書店

平市新川町　鎌屋文庫

忠坊ヤーイ

汽車乘り二人坊や一名は赤井で發見

内郷町宮崎鑛夫瀬谷藤治さん長男忠吉ちやん（六ツ）と近所の飯浦敏正ちやん（七ツ）の兩名は二十日午前十一時ころ遊びに出たまゝ歸宅せず大騒ぎとなり夕刻になつて敏正ちやんだけが赤井驛付近で遊んでいるところを見つけたが敏正ちやんの話しでは惑くなかれ二人で汽車で湯本に行き自分だけが別れて平驛に來て

十六區青年蠅取デー

夏季衛生の一助に

平市十六區青年會では夏季衛生の一助にと二十三日から二十五日までを蠅取デーとして全區民に呼びかけ蠅の驅除撲滅を期することになり、成績優秀者には賞品も出すので捕蠅は二十五日午後二時から四時までの間に松崎稻荷神社に集めることになつている

パン
定評ある製品
株式會社平製パン
平ネカジマチ（デンワ五四）

民いわき案内

磐越東線で赤井までのつたというもの、一方忠吉ちやんは未だに行方不明

運轉工手慘死＝常磐炭鑛湯本鑛第六坑運轉工手澤田彦七さん（四四）は二十一日午前十時ころ逆戻りして來た炭車にハネられ即死

有名商店
ペーマネントウエーブ
婚禮着付
水野化粧院
平驛前電六七八

測削工具
切定工具
ベアリング
合資會社スサト商會
平市五ノ一電二八

コロンブス
ビヂエー
コスモス
各種靴墨取扱
深谷靴店
平市中央通

修理・迅速・丁寧
家庭金物一般
マルヘイ商店
平市銀座街電一四

機具と金物類なら當店へ
金物一式卸小賣
柳内商店
平市田町電九二

七月ノヒット盤入荷
洋樂、軍歌音樂、歌謡曲
レコード、蓄音機、コロンビアレコード入荷
平市五丁目金光堂時計店
電一九五

カメラ
高價買入
平市三丁目本通
タナカ

靴と運動具の店
何品でも豐富に揃つて居ます
野球チーム御編成の節は御相談下さい
（リナトナ會社住宅街小田三町目）
平市田町
正確の店大塚運動具店
電話七七

アイス
キャンデー
氷水
各種入荷
用香料と色素
東京北國屋商店平出張所
東京屋
平驛前大通いわき民報社隣

盆提灯の御注文は
御代提灯店
湯本町表町局郵電話一七四

高級飲料
トキワサイダー製造元
四倉町電一四
麹屋商店
新妻常吉

女店員求ム
勤務時間
夕五時ー十時
委細面談
氷專門ノ店
ミヤマツ
平市三丁目

ニセ監守員遂に捕わる＝常磐崎村駐在田仲巡査と長倉駐在田巡査は二十一日朝八時頃田村郡常葉町祭祭事主配の盤崎村上濱長谷字五反田無職木下武雄（二四）を檢擧、全人は去る五月中常磐署管内の農家から專賣所煙草員だと詐稱して藥タバコ二十貫をまきあげたもの

オーバー御用＝三坂村大字三坂無職遠藤武（二五）は昨年末永戸村合戸字田仕ヶ澤增子商治さん（四三）方に入りオーバー着を盜んだ容疑で、二十一日平地區署へ檢擧、このほか詐欺窃盜の余罪もあるらしい